資料－２

熊野大花火大会交通円滑化協議会

～平成２８年の交通円滑化対策取組方針（案）～

平成28年6月15日

～　目　次　～

１．これまでの取り組み
２．平成２８年の対策（案）の概要
３．熊野尾鷲道路の通行規制
４．自家用車での来訪者
５．ツアーバス来訪者
６．会場周辺の円滑化対策
７．情報提供等
８．イベント・案内・休憩所の充実
９．その他

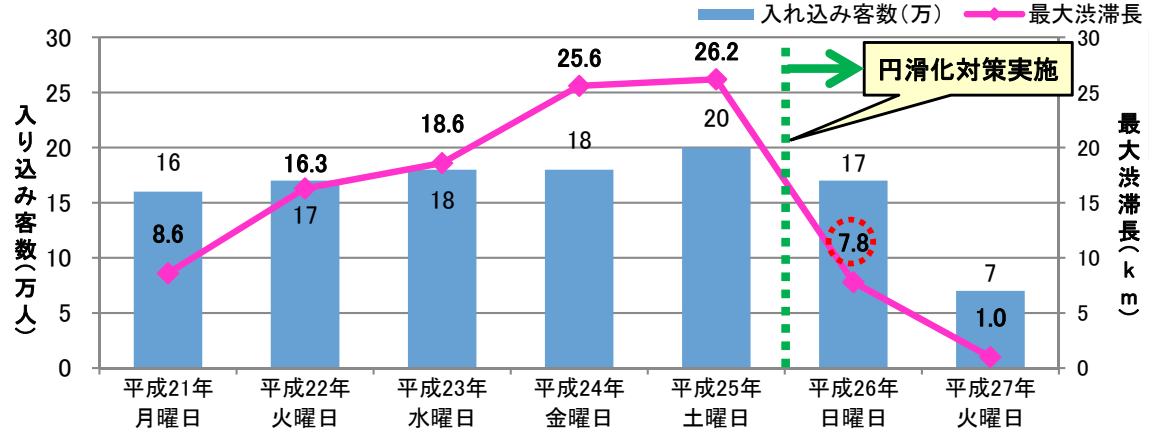
1. これまでの取り組み

(1) 花火大会時における国道42号の渋滞状況

■ 熊野大花火大会は毎年8月17日に開催され、入り込み客数は約15~20万人。
■ 国道42号下り（和歌山方面）の渋滞が顕著で、平成25年には最大約26kmの渋滞が発生し、花火大会開始時点でも渋滞が継続。

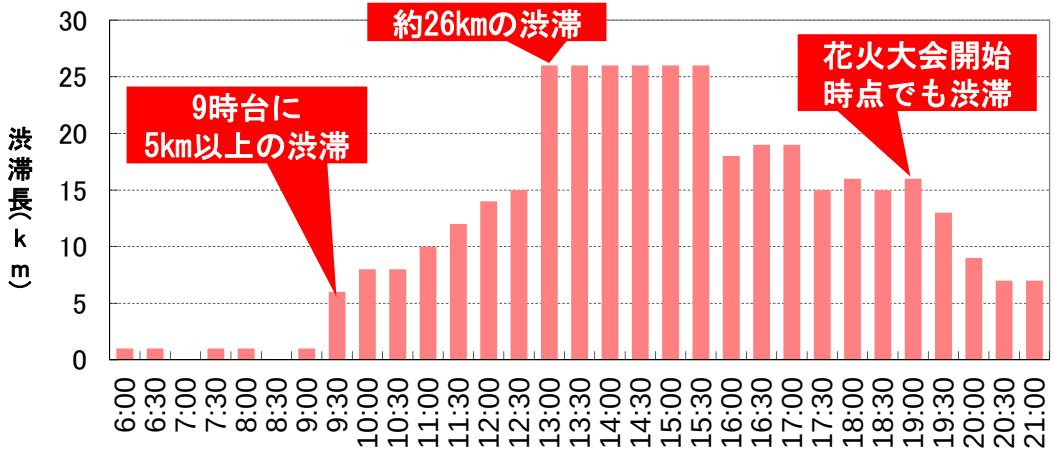
＜地域の課題＞

入り込み客数及び国道42号下り(和歌山方面)の最大渋滞長の推移



※平成27年は大雨と高波のため延期

国道42号下り(和歌山方面)時間帯別渋滞長(H25)



＜最大渋滞長(H25)＞

出典：平成25年調査結果

1. これまでの取り組み

(2) 花火大会会場周辺における渋滞発生要因

■ 「熊野市駅口交差点」と「井戸町交差点」において渋滞が発生。
■ 右折待ち車両による直進の通行阻害や露天商の荷下ろし車両の停車などが渋滞の要因。

＜花火大会会場周辺における渋滞発生要因＞

1. これまでの取り組み

(3) 対策実施状況（H25～H27）

項目	対策	内容	実施年		
			H25	H26	H27
熊野尾鷲道路の運用	熊野尾鷲道路下り(和歌山方面)バスのみ通行可	○熊野尾鷲道路：一般車両通行止め（下りバスのみ通行可） ・上り：完全通行止め、途中ICは閉鎖(H26) ・上り：熊野大泊→尾鷲南ICのみ通行可、途中ICは閉鎖(H27)		○	○
花火大会会場周辺	荷さばきスペースの設置・時間等ルールの徹底	○学生ボランティア・警備員による荷さばき場所・時間等ルールの徹底。 ○露天商組合への指導強化			○
	信号現示の見直し	○国道42号下り(和歌山方面)右折・直進時間の増加			○
	ツアーバスの進入経路の変更	○名古屋方面から来場するバスの進入交差点を井戸町交差点から熊野市駅口交差点へ変更			○
	一般車両の駐車場の案内・誘導の強化	○道路情報板・看板による案内誘導強化 ・上り：中ノ茶屋交差点、下り：立石南交差点			○
情報提供	駐車場案内地図の作成	○スケール感と情報を限定したわかりやすい案内地図の作成(H25・H26) ○大会プログラム・観光情報と合わせたパンフレットの作成(H27)	○	○	○
	駐車場の満空情報の提供	○リアルタイムに閲覧可能なＨＰを作成(H25～) ○ＧＰＳ機能により、現在地が分かる機能を追加(H26～) ○駐車場係員がリアルタイムに満空情報を操作できる仕組みを構築(H27～)	○	○	○
	渋滞情報の提供	○過去の渋滞情報を提供(H25～) ○リアルタイム渋滞情報を提供（H26～) ○帰りの渋滞情報を提供(H26～)	○	○	○
	休憩施設における情報発信	○ＰＡや道の駅等の立ち寄り施設に特設モニターを設置し情報提供(H25～) 【H27実施箇所】奥伊勢PA、紀北PA、お魚いちばおとと、道の駅紀宝町ウミガメ公園	○	○	○
その他	坂場交差点の信号現示変更	○紀勢自動車道（尾鷲北IC）と国道42号が交差する坂場交差点における信号現示の調整（H26の紀勢自動車道延伸に伴い実施）	－	○	○

1. これまでの取り組み

熊野大花火大会 交通円滑化協議会

(4) 対策実施状況例

■ 協議会における議論を反映しながら、各種対策をPDCAサイクルにて実施。

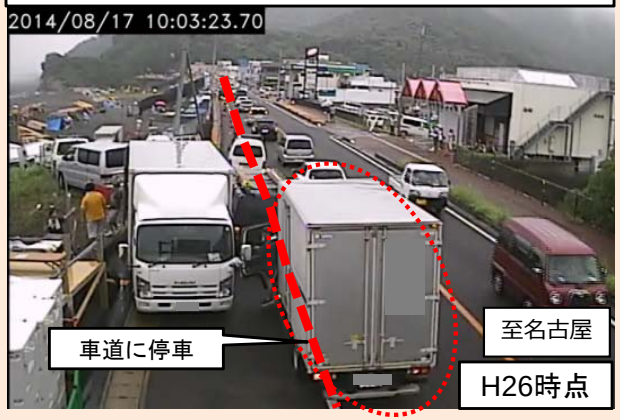
＜熊野尾鷲道路の交通規制＞

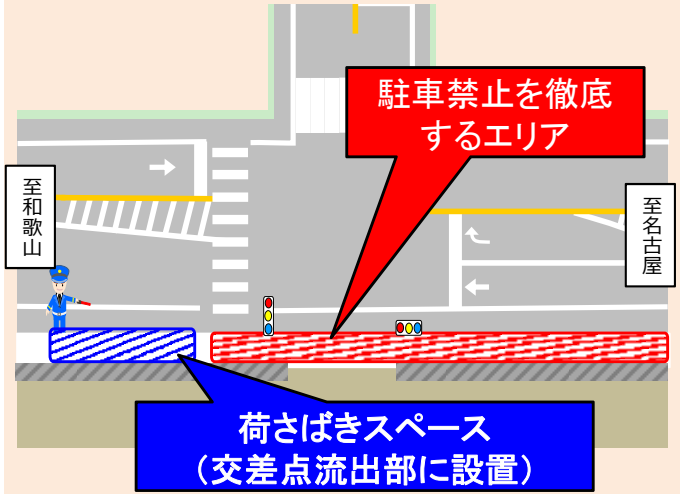
熊野尾鷲道路を利用するツアーバス

バス転回場

＜荷さばきスペースの設置＞

H26 駐車状況

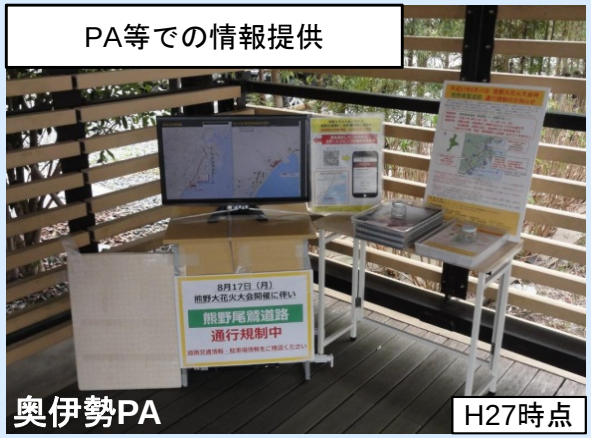




＜情報提供＞

交通規制図

PA等での情報提供

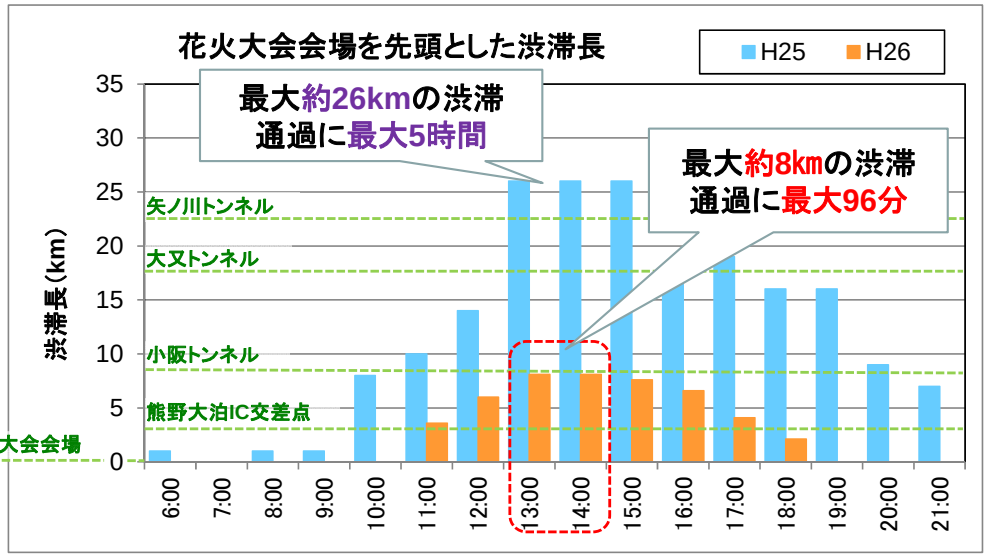


(5) 対策による改善効果

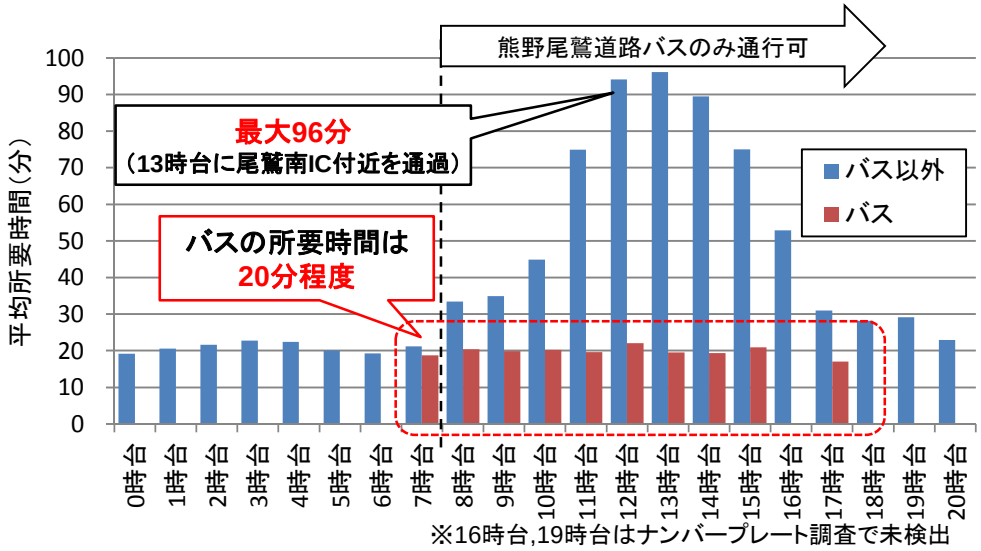
■ 各種対策により、交通円滑化に一定の成果を創出。

【渋滞の減少・所要時間の短縮】

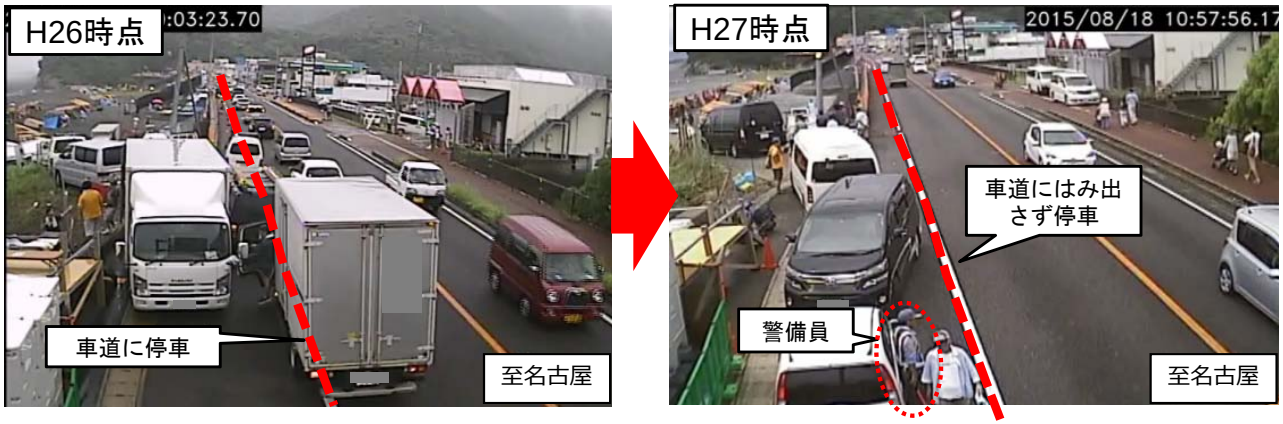
＜国道42号下り(和歌山方面)における渋滞状況＞



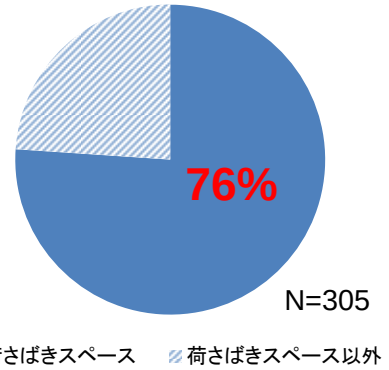
＜尾鷲南IC→熊野大泊IC間の所要時間(H26)＞



【荷卸し車両による通行阻害の改善】



＜荷捌きスペースの活用状況(H27)＞



2. 平成２８年の対策（案）の概要

■ 対策（案）一覧

項目		内容	目的	H28 (継続・変更・新規)
熊野尾鷲道路の通行規制		・花火大会延期時の通行規制 ・途中ＩＣ閉鎖方法の改善 ・通行規制開始時間 ・通行対象車両の拡大（タクシー・身体障がい者等利用車両）	・地域の利便性・通勤・物流面等に配慮 ・本線Uターン等の抑制 ・過去の実績より設定 ・交通・社会弱者にやさしい花火大会	変更
自家用車での来訪者		・早めの来場者に対するインセンティブの付与（クーポン券の配布）【調整中】	・来場時間の分散 ・早めの来場の促進	新規
ツアーバス来訪者	(1)	・ツアーバス到着時間の幅の設定	・ツアーバスの利用促進	変更
	(2)	・ツアーバスの認知度向上		新規
会場周辺の円滑化対策	(1)	・ツアーバスの方面別駐車	・国道42号における容量低下の抑制	新規
	(2)	・ツアーバス進入経路の変更		変更
	(3)	・荷さばきスペースの設置と時間・ルールの徹底		変更
	(4)	・シャトルバス降車場所の見直し	・交差道路(県道34号)の先詰まり緩和 ・歩行者の交通錯綜、事故リスク回避	変更
情報提供等		・ＰＡ・道の駅等における情報発信の充実	・来場前に交通規制図を入手	変更
イベント・案内・休憩所の充実		・商工会議所等と連携した熊野市駅前イベント・物販の充実【調整中】 ・新たな休憩所の検討・案内の充実 ・ピクトグラム等による観光施設等への案内誘導強化 ・大会プログラム（交通規制図）の更なる改善	・来場時間の分散 ・早めの来場の促進	新規・変更
その他		・大会公式ＨＰによる渋滞情報・駐車場の満空情報の提供 ・会場付近の信号現示の見直し（井戸町交差点等） ・一般車両の案内・誘導強化（道路情報板・案内看板）	・渋滞回避のための情報提供 ・国道42号における容量低下の抑制	継続

3. 熊野尾鷲道路の通行規制

熊野大花火大会 交通円滑化協議会

(1) 花火大会延期時の通行規制

■ 大会が延期の場合、曜日配置、昨年実績より熊野尾鷲道路の通行規制は実施しない。

	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
平成28年	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23

お盆休み

黄 :花火大会日　緑 :H28予備日

(2) 途中IC閉鎖方法の改善

■ 平成27年は、途中ＩＣを閉鎖したため、Uターンや下車する車両が発生。

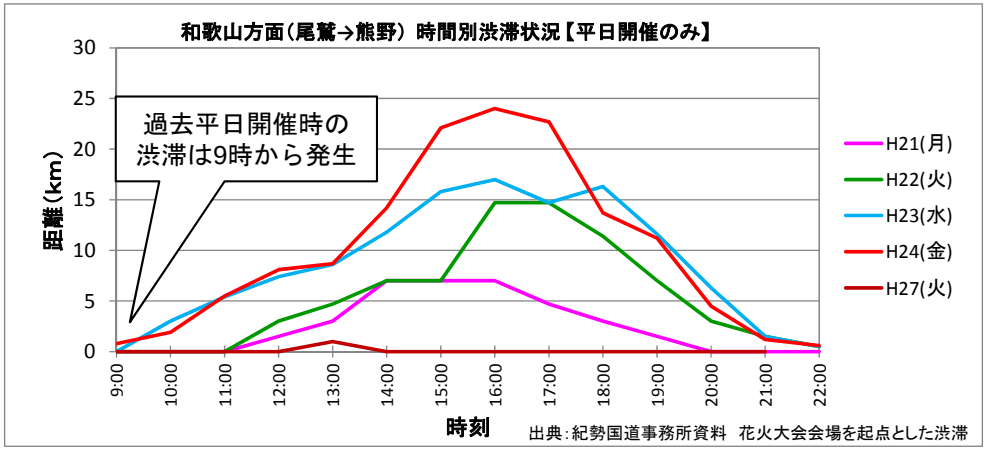
■ 地域の利便性・通勤・物流面等に更に配慮し、途中ＩＣにおける閉鎖方法を改善。

・上り(名古屋方面): 全車両通行可、途中ＩＣ利用可。

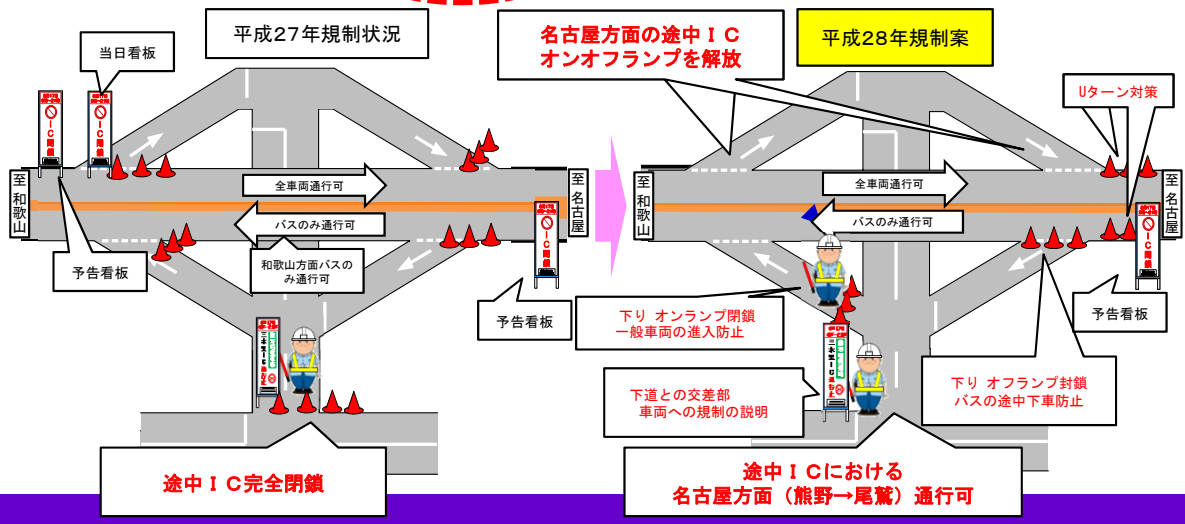
・下り(和歌山方面): バス・タクシー・身体障がい者等利用車両のみ通行可、途中ＩＣ利用不可。

(3) 通行規制開始時間

■ 過去の平日開催時の交通量・渋滞データより昨年同様９時からとする。



※H27は大雨と高波の影響により延期(8/18(火)開催)



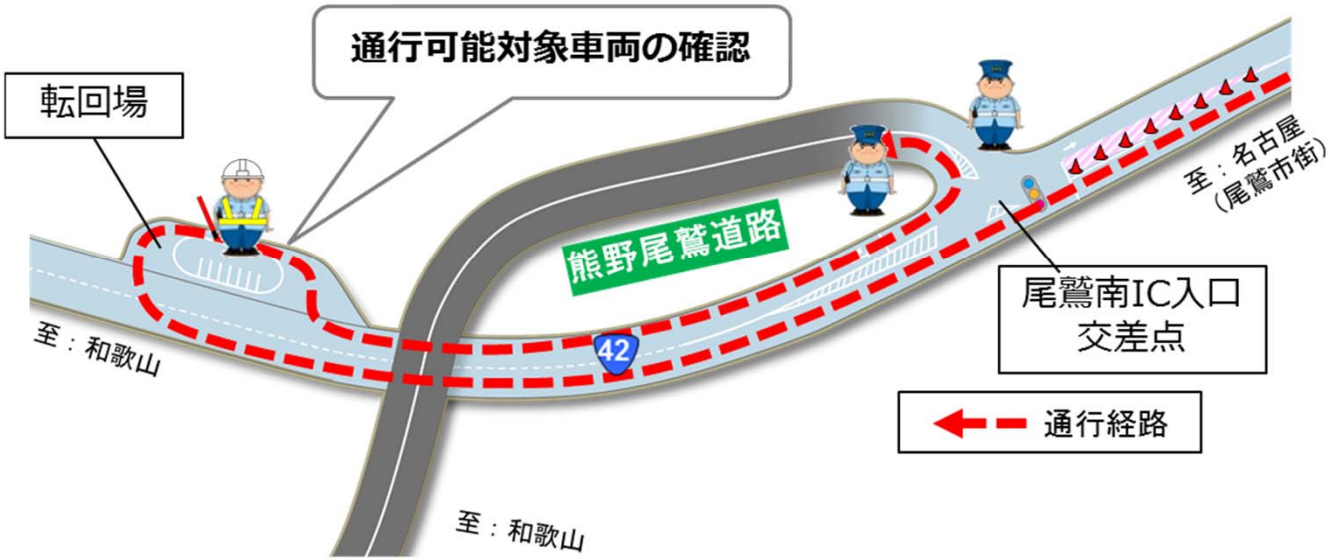
(4) 通行対象車両の拡大

■ 熊野尾鷲道路下り（和歌山方面）の通行対象車両を、タクシー・身体障がい者等利用車両まで拡大。

＜目的＞
利用者の利便性向上及び交通・社会弱者に対してやさしい花火大会

＜運用方法＞
- タクシーはバスと同様の運用とする。
- 身体障がい者等利用車両は“身体障害者手帳”保有者とし、尾鷲南ICの転回場にて“身体障害者手帳”の確認を行う（※保有しておらず、確認できない場合は通行不可）
- 身体障害者手帳保有者で、熊野尾鷲道路の通行を希望される方は、事前に道路管理者である紀勢国道事務所にＦＡＸ・メールで申し込みをしていただく。

※身体障害者手帳保有者



4. 自家用車での来訪者

■ 早めの来場者に対するインセンティブの付与

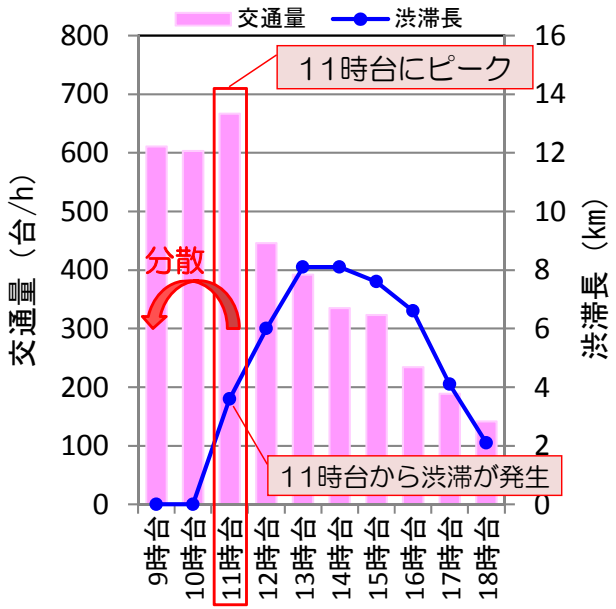
調整中

■ 交通の分散及び渋滞の立ち上がり抑制を目的に、熊野市内で使えるクーポン券を配布し、早めの来場を促進。
■ 熊野市・熊野市観光協会管理の臨時駐車場を利用する先着1,000台に、くまの郷土物産展会場で使用できる500円のクーポン券を配布。

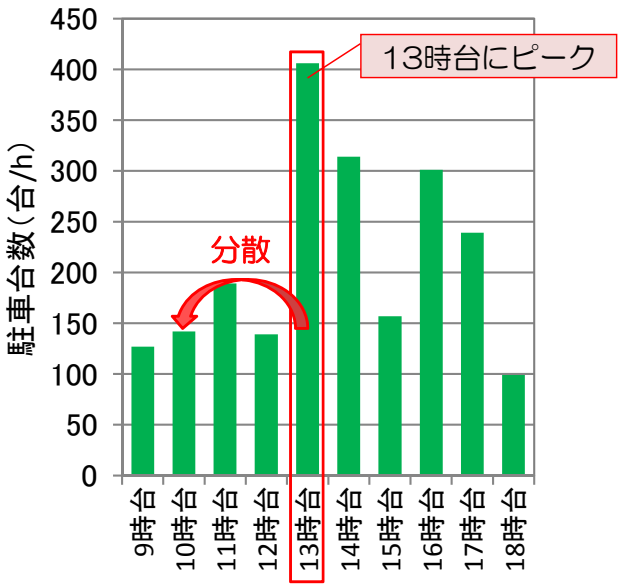
(1) 課題

- 熊野尾鷲道路の規制開始後、下り（和歌山方面）の交通量は11時台にピークを迎えるとともに、渋滞が発生する。
- 臨時駐車場の利用台数は、13時台にピークを迎える。
  ⇒11時台以降に集中する交通に対し、早めの来場を促進。

下り(和歌山方面)時間帯別交通量及び渋滞長(H26)

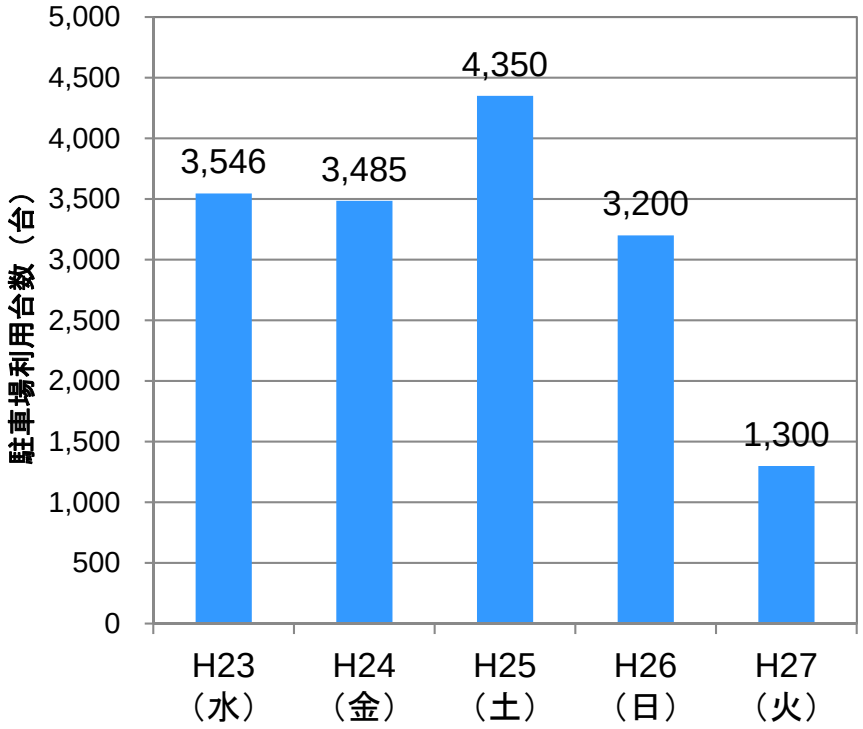


時間帯別臨時駐車場利用台数(H26)



(2) 配布枚数

- 臨時駐車場利用台数は約3,000台程度が見込まれ配布枚数は全体の約1/3となる1,000台とする。



※平成27年は大雨と高波のため延期

5. ツアーバス来訪者

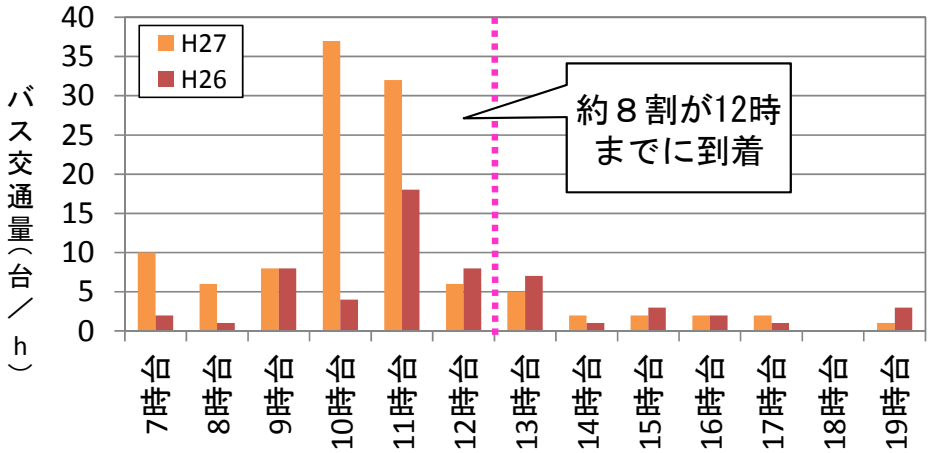
(1) ツアーバス到着時間の幅の設定；課題

■ Ｈ２６、Ｈ２７に名古屋方面から来場したツアーバスの約８割が１２時までに到着。
■ ツアーバス利用者の意見の中には「花火開始までの待ち時間が長い」「過ごす場所を増やしてほしい」「イベント等の認知が不十分」が多数。

＜ツアーバス利用者へのアンケートの感想（※抜粋）＞

■花火開始までの過ごし方
- バス到着から花火開始までの過ごし方が不明
- バス到着が早いため、イベントがあれば花火時間まで過ごすことができる
- 花火開始まで、有効に時間を活用できる場所を増やして欲しい
- 待ち時間はあったが、あちこち回る体力がないので退屈だった
- 観光地は豊富、徒歩では少し遠い
- イベント等、どこで何をやっているかが不明

＜名古屋方面からのバスの来場時間帯＞



※尾鷲南IC入口交差点におけるバスの交通量

＜課題と対策案＞

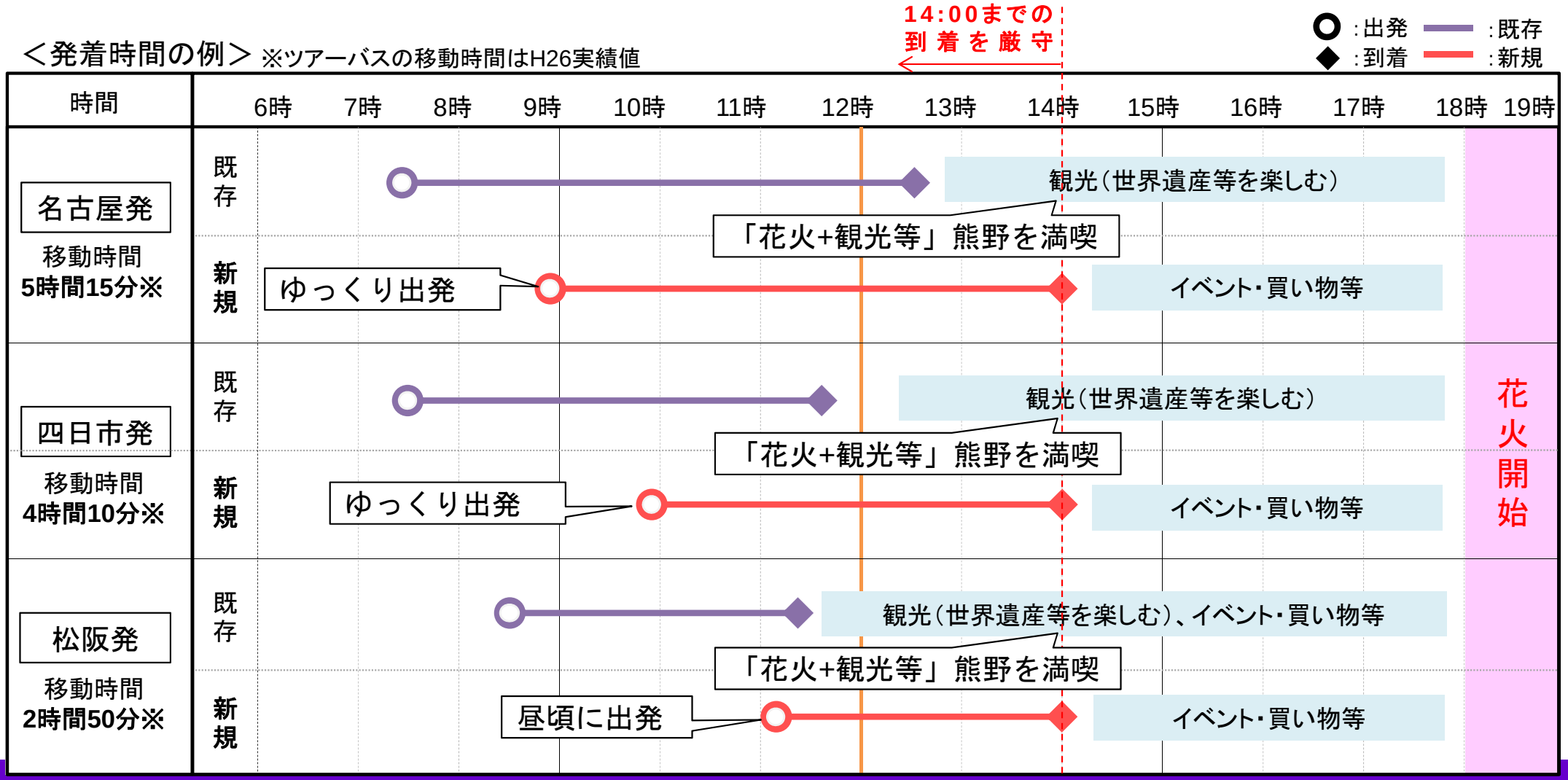
現状の課題	対策案
朝早く出発して、待ち時間が長いため疲れてしまう。	ツアーバスの到着時間に幅を持たせることで、自家用車からツアーバスへの転換を図る。（ゆっくり出発が可能なプランの設定が可能）
花火大会まで過ごす場所が十分でない。	イベント、物販等の改善。休憩所の増加。
イベントや観光地への案内・誘導が十分でない。	タイムスケジュールがわかるイベント表や観光地への案内・誘導の強化

5. ツアーバス来訪者

(1) ツアーバス到着時間の幅の設定；対策

■ 熊野尾鷲道路の規制によりバスの定時性が確保できたことから、利用者ニーズに合わせ利便性を向上させることを目的に、駐車場到着リミット要請時刻を14時に設定。
※昨年までは12時までの来場を要請

＜発着時間の例＞ ※ツアーバスの移動時間はH26実績値



5. ツアーバス来訪者

(2) ツアーバスの認知度向上

■ 公式ＨＰにツアーバス会社とのリンク及び過去の利用者の声（利便性・快適性）をPRし、バス利用への転換を促す。

＜HP画面＞

現状では、ツアーバス会社やツアー情報等に関する項目は無い。

＜交通案内の項目＞

- 熊野尾鷲道路 通行規制情報
- 会場周辺の交通規制
- 臨時駐車場情報（当日の満空情報）
- 臨時駐車場案内地図
- 過年度の渋滞情報
- 当日の渋滞情報
- 花火大会へのアクセス
- 渋滞回避の迂回路
- お帰り列車時刻表

＜掲載内容の例＞

①ツアーバス会社の紹介

・●●旅行
http://tour.net
・●●交通
http://travel.co
・●●バス
http://bus.co.jp

観光バス専用駐車場を予約したツアーバス会社のHPへリンク。

②ツアーバスの利便性・快適性”をPR

・ツアーバスの定時性や、利用者アンケート等から利便性・快適性をPRし、ツアーバスへの転換を促進

6. 会場周辺の円滑化対策

熊野大花火大会 交通円滑化協議会

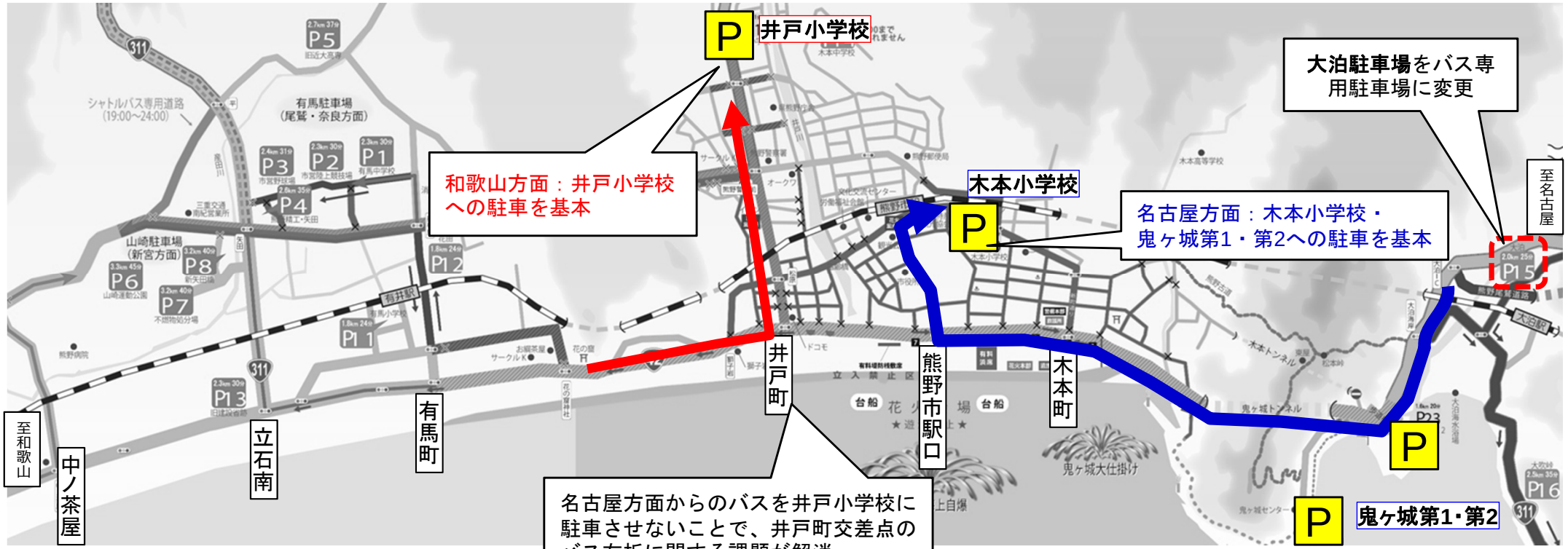
(1) ツアーバスの方面別駐車

■ 名古屋方面からのバスは木本小学校以北、和歌山方面からのバスは井戸小学校を基本とする。
■ 名古屋方面からのバスが多いため、大泊駐車場を一般車両用からバス専用に変更。

- 名古屋方面から井戸町交差点を右折することがなくなり、渋滞要因及び歩行者との事故のリスクを軽減。
- 花火大会終了後の流出時間が早くなり、交通規制面でもメリット。

※ H27における名古屋方面へのツアーバスの流出時刻

鬼ヶ城：22時00分／木本小学校：22時45分／井戸小学校：23時10分



6. 会場周辺の円滑化対策

(2) ツアーバス進入経路の変更

■名古屋方面からのバスの予約が超過し、ツアーバスを井戸小学校に駐車させる必要が生じた場合、進入経路を変更。

■名古屋方面から来場するバスの進入交差点を井戸町交差点から立石南交差点へ変更することにより、バスの影響による井戸町交差点の課題を解消。

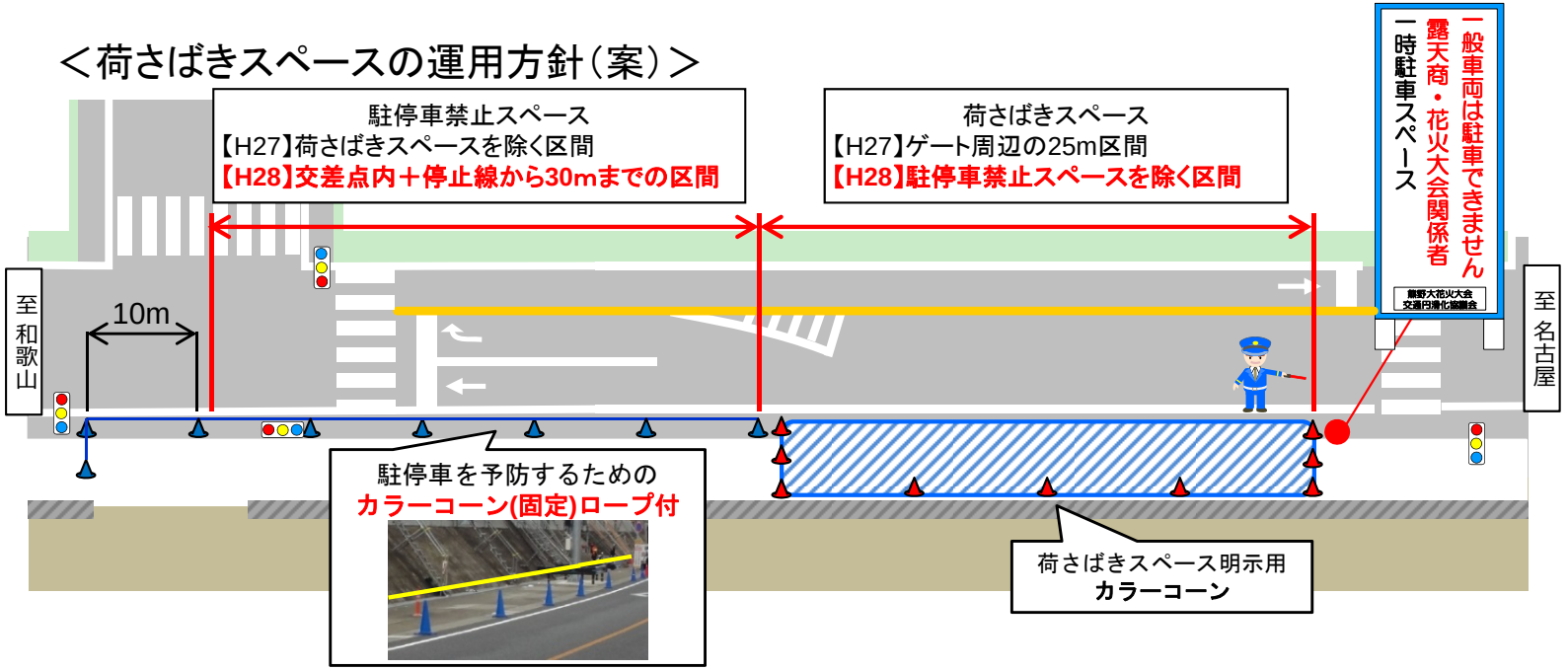
6. 会場周辺の円滑化対策

熊野大花火大会 交通円滑化協議会

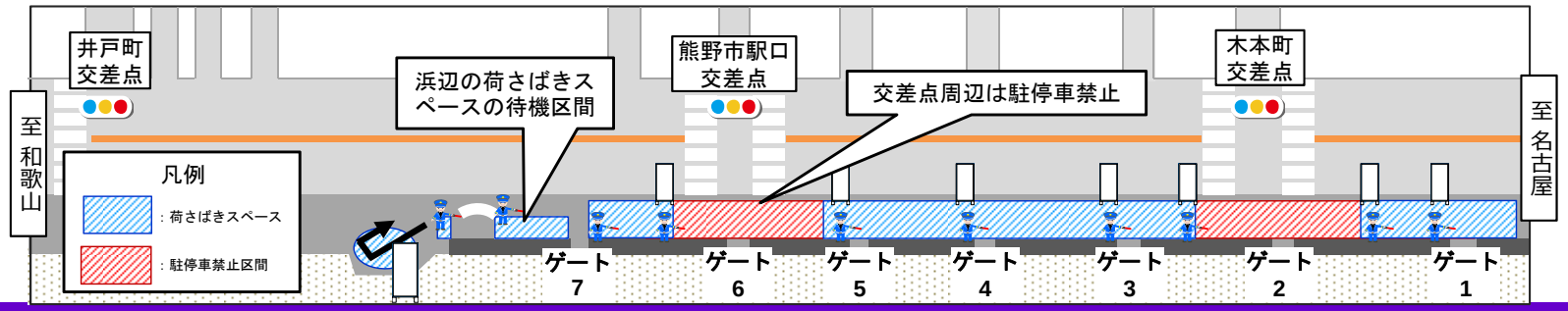
(3) 荷さばきスペースの設置と時間・ルールの徹底

■ 昨年より荷下ろし車両が増えることを想定し、荷さばきスペースの範囲を拡大。
※交差点内・交差点手前は駐停車禁止。
■ 駐停車禁止スペースは、カラーコーンをロープ等で繋ぎ、強引な駐停車を防止。

＜荷さばきスペースの運用方針（案）＞



＜荷さばきスペースの設置箇所＞



＜H27実施状況＞

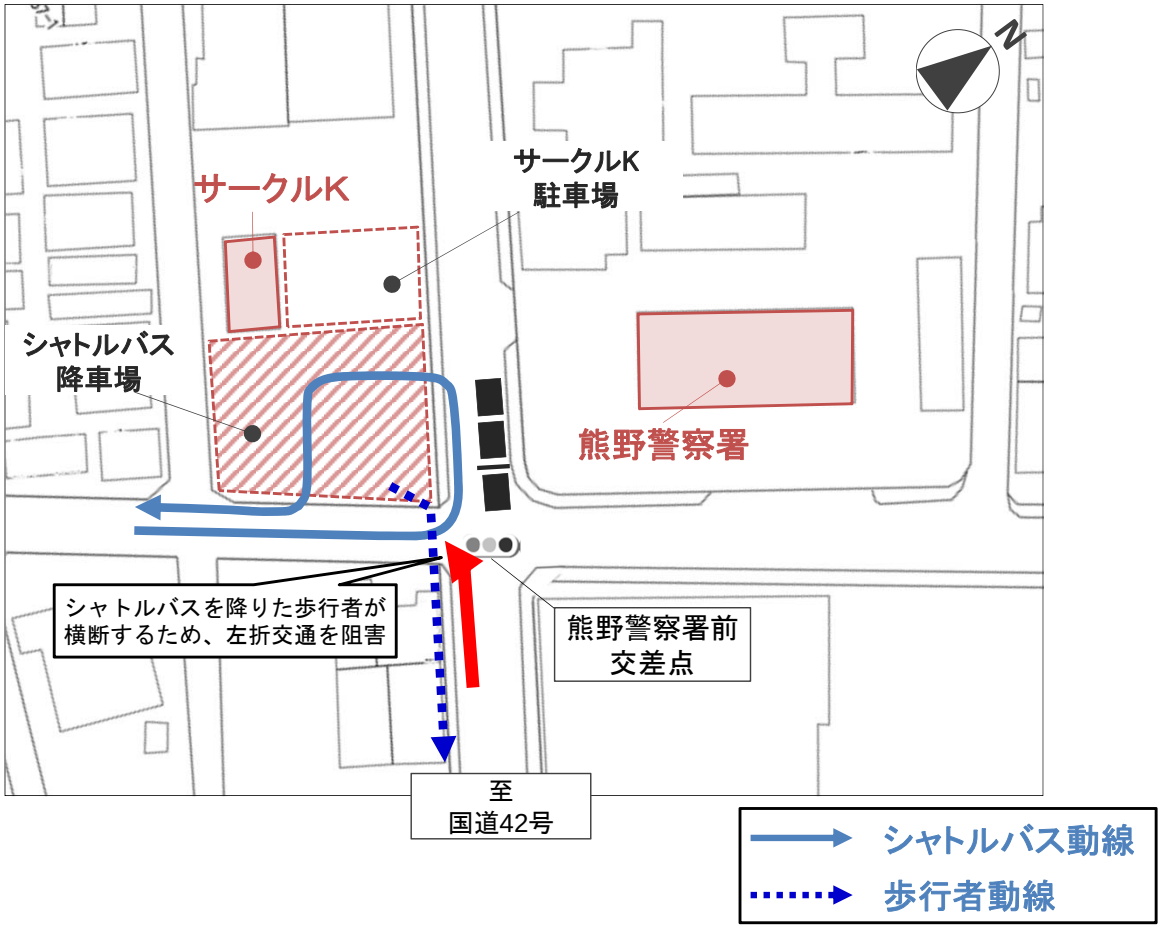
＜強引な駐停車状況＞

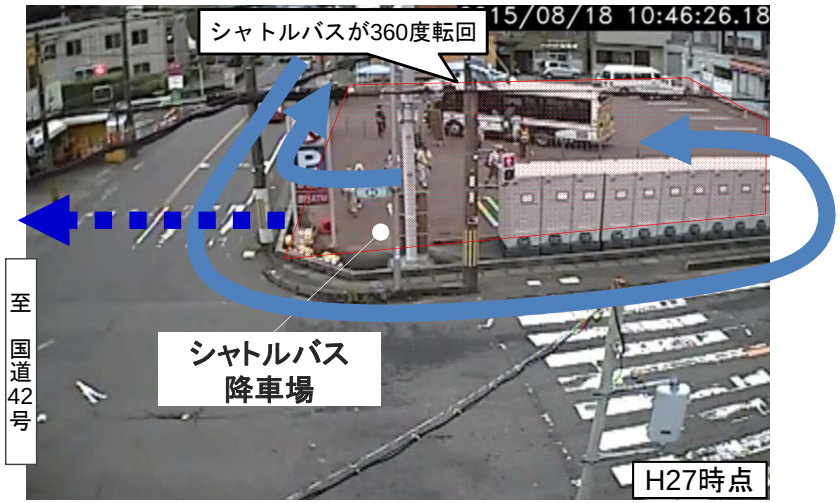
6. 会場周辺の円滑化対策

(4) シャトルバス降車場所の見直し；課題

■ シャトルバスを降りた歩行者が井戸町交差点方面からの左折交通を阻害。
■ 歩行者や車両が多い場合、国道42号 井戸町交差点まで渋滞が伸びる可能性が高い。
■ シャトルバスは熊野警察署前交差点を360度転回しており、歩行者との交通事故発生が懸念。

＜現在のシャトルバス降車場＞



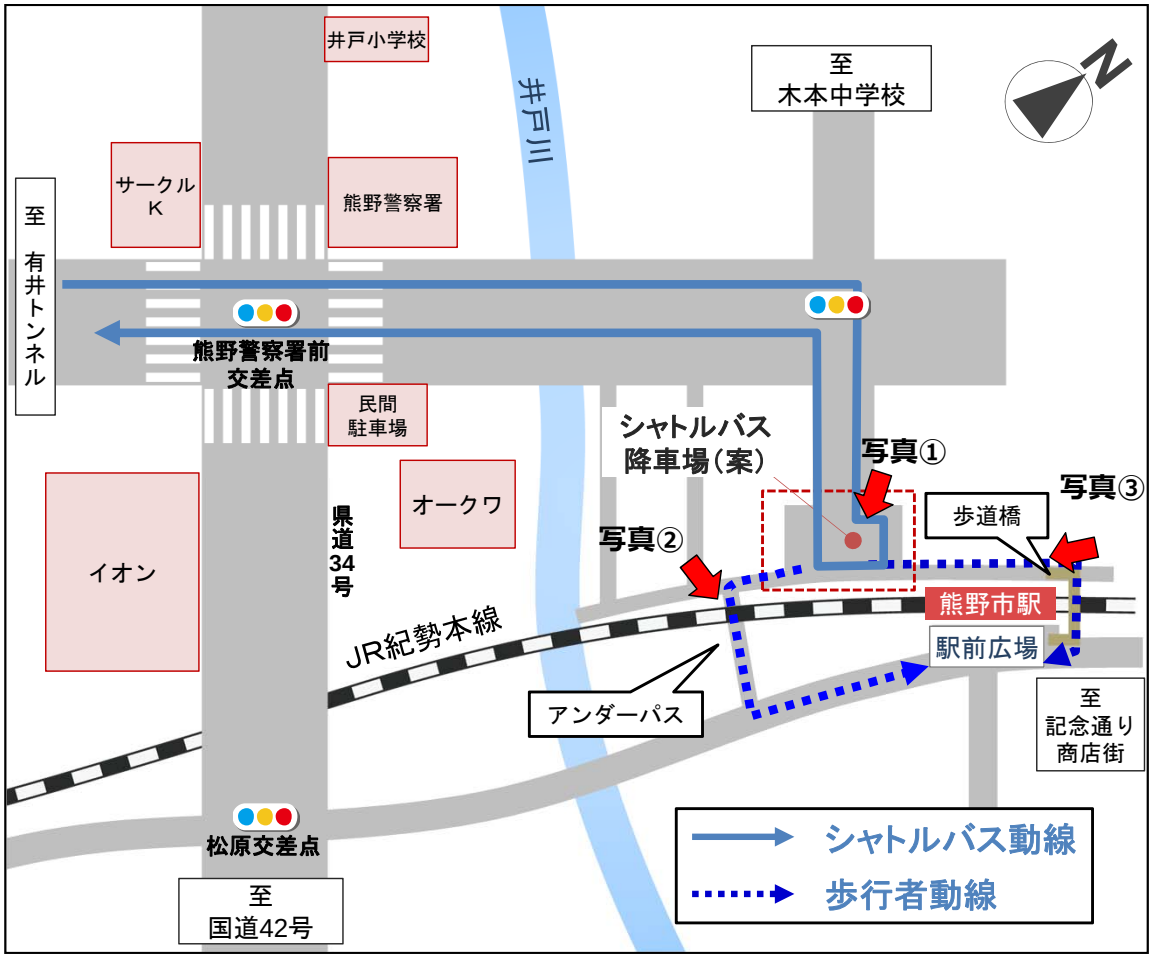


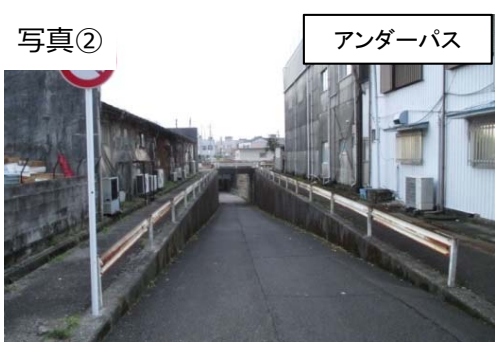
6. 会場周辺の円滑化対策

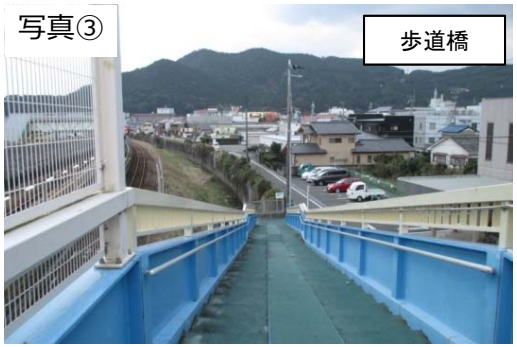
(4) シャトルバス降車場所の見直し；対策

■ 熊野警察署前交差点を起点とした渋滞の改善、シャトルバス利用者、歩行者の交通錯綜、事故リスク回避のため、降車場所を熊野市駅北側の市有地に変更。
■ 熊野警察署前交差点及び県道34号跨線橋付近の円滑性や安全性が改善される見込み。

＜シャトルバス降車場の変更案＞







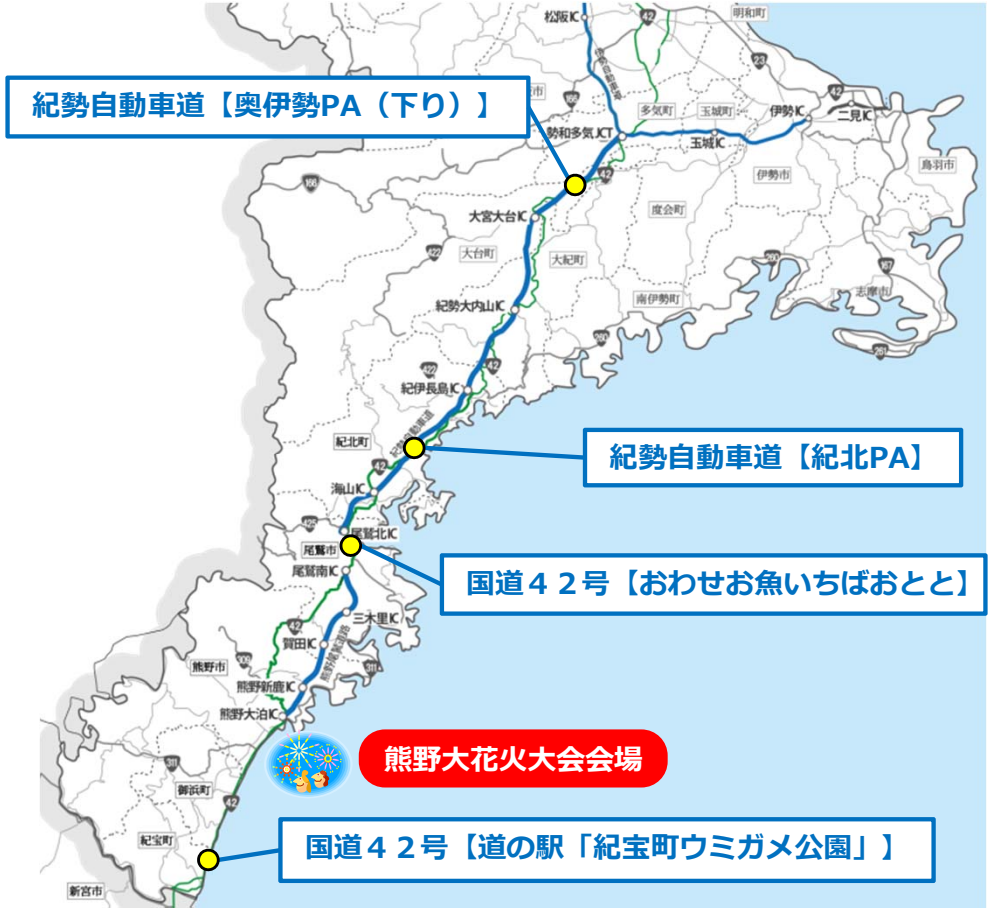
■ ＰＡ・道の駅等における情報発信の充実

■ 来場前に交通規制図を入手できるよう、ＰＡ・道の駅等に案内ブースを設置。

＜大会プログラム（交通規制図）の配布＞

案内ブース設置イメージ

＜ブース設置候補箇所＞



※実施場所については　関係機関と今後要調整

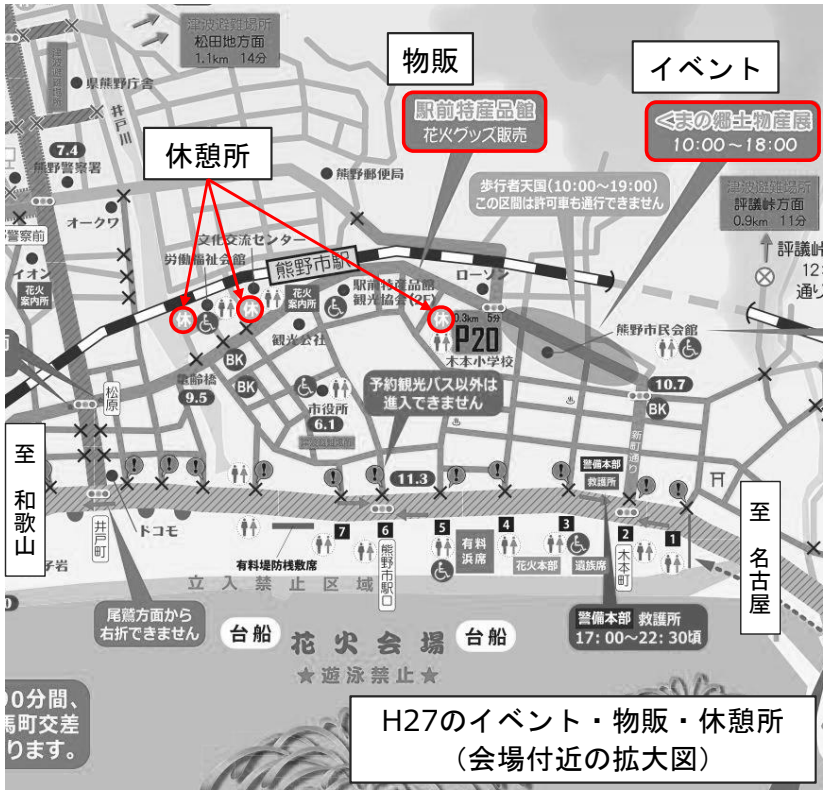
8. イベント・案内・休憩所の充実

熊野大花火大会 交通円滑化協議会

調整中

- ■ 商工会議所等と連携した熊野市駅前イベント・物販の充実（調整中）
- ■ 新たな休憩所の検討・案内の充実。
- ■ ピクトグラム等による観光施設等への案内誘導強化。※花火大会時以外でも活用
- ■ 大会プログラム（交通規制図）の更なる改善。※イベントのタイムスケジュール追加など

＜イベント･物販･休憩所の充実＞

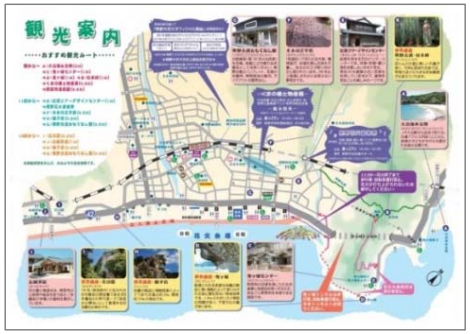


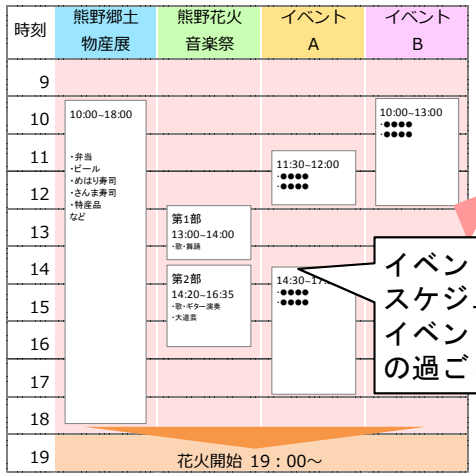
H27のイベント・物販・休憩所
（会場付近の拡大図）

＜観光施設等への案内･誘導の強化＞

ピクトグラムの設置イメージ

＜大会プログラムのさらなる改善＞





イベントのタイムスケジュールを追加
イベントや花火大会までの過ごし方等を記載

9. その他（継続して実施する対策）

熊野大花火大会 交通円滑化協議会

■ 大会公式HPにおける渋滞情報・駐車場の満空情報の提供。
■ 会場付近の信号現示の見直し（井戸町交差点等）
■ 一般車両の駐車場への案内・誘導強化（道路情報板や案内看板により方面別に流入経路を案内）

＜渋滞情報･駐車場満空情報の提供（案）＞

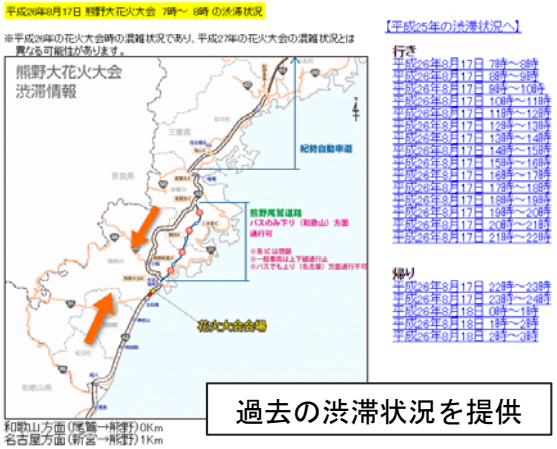
H28大会ＨＰ

ＧＰＳ機能付きのスマートフォンからアクセスすれば現在地を表示

駐車場満空状況を提供

花火大会当日の渋滞情報を提供

当日の渋滞状況を提供

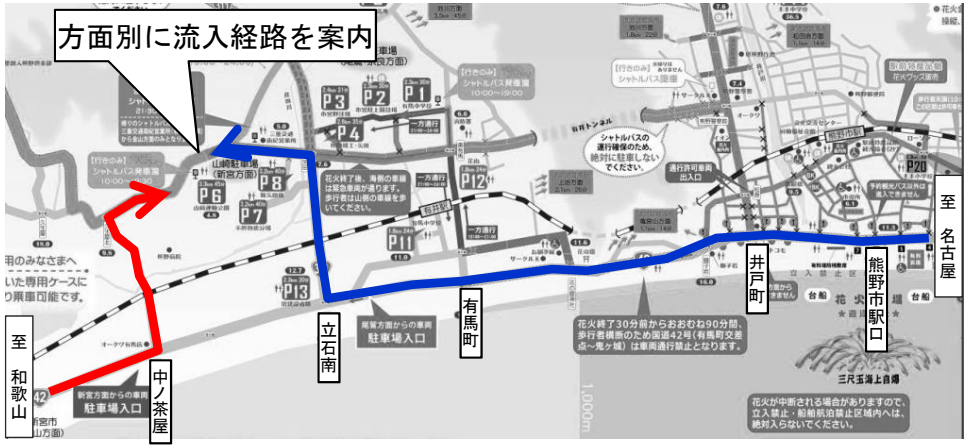


過去の渋滞状況を提供

＜一般車両の駐車場への案内誘導強化＞

H27情報板表示・案内看板設置状況（例）

H27時点

H27時点

H27時点